



【新年度を迎えて】

いよいよ令和4年度がスタートしました。
新型コロナウイルスに振り回されながらも、新たなスタンダードが確立しつつあります。多くのことに警戒しすぎず、後ろ向きにならず、前向きな姿勢で取り組みましょう。また、入試制度については多くの場面で「変化」が起こっており、前年のシステムと異なる場合が見受けられます。その「変化」に負けず、自らを「変革」し「挑戦」し続けるみなさんに期待しています。

次の内容は3年生のみならず、1・2年生にも事前準備のための知識として知っておいて欲しいものです。参考にしてください。

大学入試の概要

◇一般選抜

国公立大学の場合は大学入学共通テスト＋個別二次試験、調査書等で合否判定がされます。私立大学の場合は受験方式が近年多様化しており、大学入学共通テスト利用入試、全学部統一入試、学部個別入試、得意科目重視型入試など様々です。英語外部試験の結果を利用する入試もあり、英検を始めとした英語の資格は有用性が高くなっています。また2021年度入試から、主体性等評価のための特別な書類の提出を求める大学も増加しました。これまでの一般選抜ではあまりなかったことなのですが、志望理由書の提出を求められるケースも有り、注意が必要です。

尚、令和5年度大学入学共通テストの日程は、令和5年1月14日及び15日です。

◇学校推薦型選抜（指定校制/公募制）

高等学校長の推薦が必要で、学業成績や出席状況、課外活動実績などについて一定の水準が求められます。書類審査や小論文、面接、プレゼンテーション、実技などで選抜されるケースが多いですが、大学入学共通テストの結果を利用する大学や学力試験を課す大学もあります。また総合型選抜と同様に大学・学部が求める学生像を十分に理解している必要があります。

◇総合型選抜

大学・学部が求める学生像(アドミッション・ポリシー)にマッチした受験生を選抜する方式です。選抜方法は、調査書を含む書類、学び・入学への意欲、目的意識の高さ、入学後の成長度などが重視され、大学・学部にふさわしいかが評価されます。小論文、面接の他にプレゼンテーションやディスカッションなどを課す場合が増加しています。実施・再開が増えてきたオープンキャンパスに参加したり、HPをこまめにチェックするなど、積極的に行動して下さい。

【注意】学校推薦型選抜・総合型選抜における面接等について

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、一昨年度同様に昨年度も、学校推薦型選抜・総合型選抜における面接やプレゼンテーションをWeb利用で実施している学校がありました。今までと異なる事前の準備が必要となります。

◎専門職大学とは

専門職大学は、専門学校と似て非なるものがあります。わかりやすい違いは卒業後に取得できる学位で、専門学校は「専門士」の称号ですが、専門職大学は「学士(専門職)」の学位になります。卒業後は大学院への進学や留学もでき、学問を追究する道も拓けています。また専門職大学は、産業界と直結しているので、現場で働くことで、単位を取ることができる新しいタイプの大学です。もちろん通常の大学のように関連教科も学べるので、幅広い知識も習得できます。

◎大学校とは

ほぼ大学のような学校から、公務員などの研修機関、地方自治体などが設けている専修学校専門課程、地方自治体・民間団体・民間企業などが設けている職業訓練機関、さらに地方自治体が開催する市民講座までと様々です。対象者も高校新卒者から社会人まで大学校ごとに違います。ただし、市民講座を除けば、おおむね「特定の分野の職業に必要な知識や技術が習得できる学校」というくくり方はできそうです。

さて、このうち高校生の進学先として注目しておきたいのが、「ほぼ大学のような」大学校です。大学卒業時に得られる「学士」の資格が得られる大学校があります。具体的には、防衛大学校、防衛医科大学校、海上保安大学校、気象大学校、国立看護大学校、水産大学校、職業能力開発総合大学校が該当します。

また、入学すると国家公務員の身分になり、学費を払うのではなく給料がもらえる大学校もあります。前述の防衛大学校、防衛医科大学校、海上保安大学校、気象大学校に加えて、航空保安大学校がこれに当たります。これらは卒業後に、それぞれ防衛省や気象庁などの省庁に進むことが決まっています。つまり「大学校入学＝就職」となります。

※自分の進路は自分自身で調査・分析・検討をしましょう。

専門学校・各種学校の概要

◇A0入試

大学入試での総合型選抜に当たります。群馬県内の学校はエントリー開始期間が他の地域より早く6月から開始されています。これにあわせてオープンキャンパスが実施され、参加することを必須としているケースがほとんどです。また、多くの場合は、A0入試を含む推薦入試で定員を充足してしまいます。素早い行動が成功の秘訣ともいえます。

就職の概要

◇公務員試験

日程の早いものは、6月からスタートし始めます。多くの場合入試日程(一次試験)は9月に集中しています。日程が早いことを考慮して、1・2年次より校外のセミナーに参加して準備をしておくことは有効的です。

◇民間企業

全国一斉に7月1日求人票公開、9月初旬履歴書等発送、9月16日以降受験です。

進路先も様々ですが、進路実現の方法も様々です。自ら進んで疑問点を減らし、多くの知識の中から取捨選択できるように心がけましょう。

不明な点があれば、クラス担任や進路指導部に相談して下さい。